

ゆうがく

放送大学山形学習センター



平成30年11月発行

「公認心理師」受験体験記

山形学習センター客員准教授（山形大学学術研究院准教授・地域教育文化学部）

佐藤 宏平 さとう こうへい

今年の9月9日の日曜日、全国複数の試験会場で第一回公認心理師試験が行われた。

公認心理師とは、昨年9月15日に公認心理師法が施行されたことを受け、新たに誕生した心理支援に関する初の国家資格である。

これまで、心理支援に関する資格は、臨床心理士をはじめ、学校心理士や臨床発達心理士、教育カウンセラー等さまざまな資格が存在していたが、これらは全て学会の関連団体が認定する民間の資格であり、本邦には心理支援に関する国家資格が存在しなかつたのである。

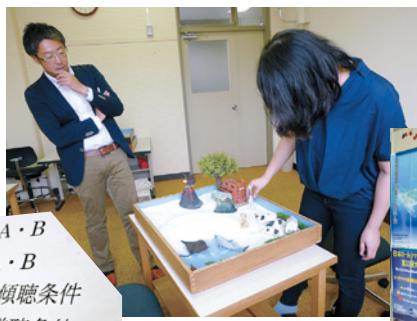
公認心理師の定義を定めた公認心理師法第二条によれば、「公認心理師」とは、以下のよう者と規定されている。

「公認心理師登録簿への登録を受け、公認心理師の名称を用いて、保健医療、福祉、教育その他の分野において、心理学に関する専門的知識及び技術をもって、次に掲げる行為を行うことを業とする者をいう。

- ① 心理に関する支援をする者の心理状態の観察、その結果の分析
- ② 心理に関する支援をする者に対する、その心理に関する相談及び助言、指導その他の援助
- ③ 心理に関する支援をする者の関係者に対する相談及び助言、指導その他の援助
- ④ 心の健康に関する知識の普及を図るための教育及び情報の提供」

現在、全国の心理学の学科やコースを有する国公私立大学の学部および大学院において、公認心理師養成のためのカリキュラムの整備が行われている。というのも、平成30年度以降、公認心理師試験の受験資格を得るためにには、学部では、「心理学概論」や「臨床心理学概論」をはじめとする25科目、また大学院においては「心理支援に関する理論と実際」や「心理的アセスメントに関する理論と実践」等10科目の履修が求められるためである。

私も臨床心理士試験以来十数年ぶりに受験生として公認心理師試験を受験した。午前2時間、午後2時間、計4時間、全154問のマークシート式の試験であったが、手ごたえは何とも微妙…。合格発表は11月30日とのこと。結果は、神のみぞ知る。試験を終えた今、できることは祈ることのみである。



学問に触れる楽しみ、
喜びをこれからも
追求し続けてください!!



平成30年度第1学期学位記授与式 平成30年度第2学期入学者の集い

が開催されました

平成30年9月30日(日)午後1時から山形学習センター講義室において、「学位記授与式」が開催されました。

平成30年度第1学期の山形学習センターからの教養学部卒業生は19名で、当日は学歌演奏の後、出席された11名に佐藤圓治所長から学位記がお一人ずつに手渡されました。

様々なご苦労や困難を克服して、ご卒業された皆様、誠におめでとうございます。

皆様の晴れやかな姿が、全科履修生の目標のひとつです。

平成30年度 第1学期の学部卒業生(19名)

【教養学部】	生活と福祉コース	… 3名
	心理と教育コース	… 5名
	社会と産業コース	… 2名
	人間と文化コース	… 5名
	自然と環境コース	… 4名



▲ 学位記授与式を終えてご来賓の皆様と



学位記授与式終了後に…

「入学者の集い」が開催されました。佐藤所長の挨拶で始まり、富田かおる放送大学客員教授を講師に『声に出てみよう』という演題で記念講演が行われました。

新入生のほか、在学生も含めて30人の参加がありました。

◀ 富田かおる客員教授の記念講演

同窓会主催の『卒業研究発表会』が開催されました

人間と文化コースの齋藤宏子さんが、9月22日(土)に山形学習センター講義室において「中国残留日本人孤児が記憶した歌を通して満州開拓移民を考え」というテーマで卒業研究発表を行いました。

日中友好協会山形県連合会関係者ほか、霞城学園の生徒さんにもお声掛けし、約30名の参加でした。

発表後は、論文のまとめ方、テーマの選び方、データの収集、体験者からの聞き取り方法などについて、多数の質問があり、大変有意義な発表会となりました。



卒業体験発表

「学ぶことの楽しさ」

心理と教育コース 高橋 礼子さん

私が放送大学に入学しましたのは、2000年9月で今から18年前になります。その間、腰の病気で入院したりして休学を余儀なくされたこともあります。

最初は10年間で124単位を取って卒業できるものと考えて、その期間内に単位をこなすには年間平均6教科ずつ合格していかなければならず、これはなかなか大変だと思いました。後で面接授業でも単位をいただけたことがわかり少し気が楽になりました。まずは教科の試験クリアを目指して科目を選び試験に臨みました。しかし、勤めながら家族9人の食事作りと生活に追われ、勉強をするひまはほとんど無く、試験日が近づくにつれ焦りだけがつたり、4科目又は6科目を申し込んだ試験の結果は50%位だったように思います。今考えますと何と無謀な…。試験準備のため教科書を読み始めるのは10日前あるいは2週間前まさに一夜漬けのような有様でした。

現在では定年退職し、家族も少なくなり、時間の余裕も出てきました。単位もあと少しというところまでこぎつけましたので、1教科あるいは2教科と少なくしましたところ内容もしつかり吸収することができ、学ぶことの楽しさも存分に感じることができます。

今は実質的な社会的レベルアップもかないませんが、知識や情報を得て、自分自身の心を豊かにして、生活していくことが最大の喜びだと考えております。



「振り返ってみて」

生活と福祉コース 迎田 伊三郎さん

新入生の皆様、「生きるとは学ぶこと」と歌う放送大学へのご入学おめでとうございます。そして、学びを楽しんでいただきたいと思います。私は、楽しむことを心掛けたことにより、学友の皆様のご支援と振り返りの時間を学習センターの教職員の皆様からいただきましたことができたと思っております。卒業にあたり感謝いたしております。

さて、私が科目履修生として入学したのは、平成10年です。職場環境に恵まれ、自主研修として放送大学で学ぶことができました。その当時はCS放送しかありませんでしたので、教科書を読みテストに合格することでした。

生涯学習としてスタートさせたのは、平成24年からです。生活と福祉のコースを選択しました。自分がなるだろう高齢者の世界を知りたいと思ったからです。最初は教科書を読むだけで済ましておりました。その後インターネットが整備されるようになりました、学習方法を変えました。最初に本で予習し、次に放送を視聴しました。そして1章ごとにレポートで理解を確認するようにしました。全体の理解度は、過去問で確認するようにしました。

それから、時間があれば面接授業も受けるようにしました。先生方の熱意が伝わり、迫力を感じます。

学習の継続には、学友とのつながりを持つようにしました。教科書とパソコンとのにらめっこだけではつまらないと思ったからです。がんばっている姿や雑談で学習を継続することができました。この効果は大きいと思います。

また、学ぶことの目標を持てば学習が続くと思っています。山形大学副学長の安田弘法先生から次の言葉を紹介されました。

「少(わかく)にして学べば、則ち壯にして為すこと有り。壯にして学べば、則ち老いて衰えず。老いて学べば、則ち死して朽ちず。」

今はこの言葉を大事にしておりますので、家族の理解も得たことから、心理と教育のコースで学ぶことにしました。孫の子守をしているので、活用できると思ったからです。どのようなことができるのか楽しみです。

終わりに、放送大学英語教材にあったことばを紹介してお話を閉じます。

「Your dream will come true.」

ご清聴ありがとうございました。



平成30年度 第2学期の学習スケジュール



10/1～

11/ 9～30(WEB)
11/16～30(郵送)

注意!

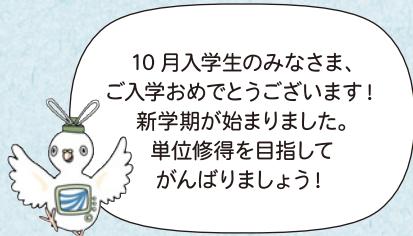
1月
上旬～中旬

1/24～2/2

2月下旬

入学＆学習スタート!!

- 印刷教材・放送番組を視聴して学習します。
(オンライン授業科目は印刷教材はありません。)



「通信指導」を提出します。

- 右ページの「通信指導」の提出についてをご覧ください。

未提出

「単位認定試験」の受験資格はありません

「通信指導」に合格!

- 各科目的担当教員による添削と、添削結果の返送。
(添削結果と単位認定試験通知は同時期に発送するため、到着が前後する場合があります。)

不合格

次学期に限り、学籍があれば再度「通信指導」を提出でき、合格すれば「単位認定試験」を受験できます。

「単位認定試験」を受験します。



未受験

「単位認定試験」に合格!!

- 単位修得!「成績通知書」が届きます。

不合格

次学期に限り、学籍があれば再度「単位認定試験」を受験できます。

通信指導、単位認定試験、再試験制度などについて不明な点『学生生活の菜(しおり)』で、ご確認ください。

インターネットを利用できない、又は学習センターで過去問を閲覧することが困難な方は、郵送サービスをご利用ください。
『学生生活の菜』
(学部 P76～77、大学院 P70～71 参照)



試験対策は過去問から!

平成30年度1学期 単位認定試験問題及び解答の公表について

☆単位認定試験問題は、すべての科目について放送大学のホームページ(システムWAKABA)と学習センターで公表しています。

〈試験問題の公表期間〉平成30年8月10日(金)～平成31年8月27日(火)

☆解答については、主任講師の了承があった科目のみ公表します。解答を公表しない科目についても、解答のかわりに解答のポイント等を公表します。

〈解答などの公表期間〉平成30年度8月28日(火)～平成31年8月27日(火)

☆平成29年度第2学期の試験問題、解答、解答のポイント等についても平成31年2月19日(火)まで公表中です。

※学習センターで公表された試験問題・解答等のコピーは一律禁止です。
(ただし、デジタルカメラによる撮影はできます。)

※放送大学のホームページ(システムWAKABA)で公表されている試験問題、解答等を学習センターに備え付けのパソコンから印刷することはできません。ただし、USBメモリ等の外部記憶装置に複製することができます。

※撮影データやUSBメモリ等の複写したデータは、コンビニエンスストアの印刷サービス等でプリントアウトすることができます。

『通信指導』の提出について

通信指導を提出しないと単位認定試験の受験資格が得られません。

郵送による提出分 11/16[金]～11/30[金]〈必着〉

⇒提出期限までに提出すると目安として、第2学期は12月5日頃までにシステムWAKABA「教務情報⇒履修成績照会」画面にすべての科目が「受理」と表示されます。

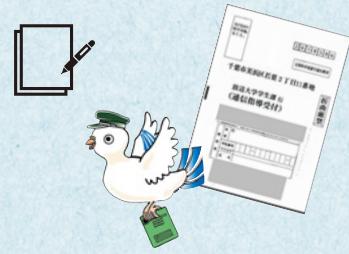
Web通信指導による提出分 11/9[金]〈10時〉～11/30[金]〈17時〉

⇒提出(送信)するとWeb通信指導のトップページ画面において、科目一覧の各科目の欄内に「提出済(送信済)」と表示されます。

システムWAKABA「教務情報⇒履修成績照会」画面は、目安として提出(送信)いただいた翌日か翌々日に「受理」と表示されます。

※提出期日を過ぎて、送信・到着したものは受理されません。余裕を持って送信・提出してください。

連絡先「放送大学総合受付」TEL 043-276-5111



通信指導を提出した後は…

- 担当教員が添削指導を行い、添削結果を返送します。
- 添削の結果、合格すると単位認定試験の受験資格が得られます。
- 添削結果が届かない場合、大学本部(TEL 043-276-5111)にお問い合わせください。

★『通信指導』添削結果返送時期★

・**択一式科目の場合 1/8** ·**記述式科目(併用式科目の記述部分)の場合 1/17**



※単位認定試験通知(受験票)は、
添削結果より前に届くことがあります。ご了承ください。

面接授業の追加登録について



空席のある科目は追加登録を受け付けます

■空席発表 10月17日

■追加登録受付開始 10月24日

■期間 各科目に設定された〆切日まで

■受講料 1科目につき5,500円

■登録手順

- ①必要事項を記入した追加登録申請用紙
 - ②受講料(+郵送の場合返信用の82円切手)
- ①と②を学習センター窓口に提出し、その場で追加登録を行う。
遠方の場合は、①と②受講料に切手貼付済の返信用封筒を加え、現金書留封筒にて学習センターに郵送。
登録が完了すると「追加登録決定通知書(兼領収書)」が発行されます。

★空席状況は日々変動するので、申込前に必ず学習センターに確認してください★

面接授業関連諸連絡 ここに記載がない科目を受講する場合も必ずシラバスを確認してください。

【学研災保険への加入】『シルクスクリーンの技法と表現』

必ず前日までに最寄りの学習センターにて加入してください。

【教科書の購入】『古今和歌集を読む』古今和歌集(小町谷照彦/ちくま学芸文庫) ¥1,620

【持ち物の用意】『心理学実験2』USBメモリをお持ちください



図書・視聴室からのお知らせ



放送大学では、各学習センター等における放送授業の視聴について、DVD・CDからインターネット利用による視聴に切り替え中です。このため、図書・視聴室にWi-Fi環境やインターネット視聴用のパソコン・タブレットを整備するとともに、配架のDVD・CDやその視聴用機器については漸減しています。

山形学習センターでは、これら視聴環境の変化に対応するとともに、学生の皆さんからの要望等にお応えするため、全国に先駆けて図書・視聴室のリニューアルを実施し、学習環境の改善を図ってきております。

Wi-Fi環境や備え付けのタブレット、さらには個人のパソコン等による視聴環境・学習環境を充実するとともに、OPACや書籍等も利用しやすいように整備・再配置いたしました。きれいで、明るくなった図書・視聴室を是非ご利用・ご活用ください。

放送大学山形学習センター“図書・視聴室のリニューアル”が“ほぼほぼ”完了しました!!

1.棚や物品等を整理・整頓、学習机・椅子等を増設・多様化

- 書籍や放送教材を再配置し、窓側にも学習机・椅子を配置、景色を眺めながら学習できるようにしました。

2.利用者の多様な要望に応えるため、学習空間を2つに分離

- 静かに学習したい方、会話の声やキーボード音が気になる方は奥の学習スペースをご利用ください。
- 個人のPCを利用したい方、質問や応答をする必要のある方は、入口側の学習スペースをご利用ください。
- 利用者の皆様がそれぞれ快適に学習できるよう、ご配慮・ご協力をお願いします。

3.学生控室・講義室にWi-Fiのアクセスポイントを増設

- 図書・視聴室に加え、学生控室と講義室にWi-Fiのアクセスポイントを設置しました。
- 学生控室・講義室・101教室でもWi-Fiが利用できます。Wi-Fi利用を希望する方は、事務室でID等の交付を受けてください。

4.入口付近にOPAC用端末を移動、電源コンセントを増設

- OPAC(オンライン目録)用端末を図書・視聴室入口付近に移動しました。
- 個人のPC利用に供するため、電源コンセントを大幅に増設しました。延長コード等が必要な場合はご用命ください。

《今後とも快適な学習空間となるよう努めてまいります。是非ご利用ください。》

	ロッカー	OPAC席	PC席	書架
入口	<p>OPAC用端末を▲ 入口付近に移動: 図書の検索及び CiNii、ジャパンナ レッジLibなど各種 データベースに対応 しています。学習や 学術研究にご活用く ださい。</p> <p>▶ 図書視聴室の中央 に書籍棚・DVD棚 を配置しました。</p> <p>奥の学習スペース: 静かに利用しましょう。 個人のPCやタブ レットの利用はご遠 慮ください。</p>			
カウンター	 <p>◀手前の学習スペース: 論文・レポートの作成や質疑・ 応答をする場合はこちらをご利 用ください。 Wi-Fiを利用し、個人のパソ コンもインターネット接続でき ます。</p>			
PC席	  <p>窓側の学習スペース: 景色を眺めながら学習 できます。</p>			

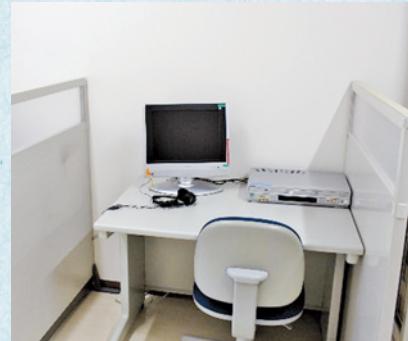
米沢[山形大学工学部図書館]学習室がリニューアルオープンしました。

放送大学では、地域における学習の利便性向上や放送大学の周知を図るため、関係機関の協力を得て、大学や公立の図書館等に一般の方々も利用可能な再視聴施設(地域学習室)を設置しており、本県では、酒田・鶴岡・新庄・米沢の4か所にあります。

地域学習室には、20~70科目程度の放送教材(DVD・CD)と視聴用機器が配置され、自宅とは違った雰囲気で学習できるとともに、学生の皆さんに配置放送教材の施設外貸出を継続中です。(※利用方法等の詳細は、ゆうがく68号4ページに掲載しています。)

このたび、山形大学様のご配慮により、山形大学工学部図書館の地域学習室が下記のとおりリニューアルオープンいたしました。真新しい快適な学習空間です。是非ご利用ください。

- ▶ 場所は、工学部図書館のゲートをくぐってすぐ右側になります。
- ▶ 放送教材(DVD・CD)60科目程度、学習机と視聴用機器3セット配備しています。



放送教材(DVD・CD)視聴用機器を備えた学習机



明るく・きれいにリニューアルした学習スペース



米沢学習室(再視聴施設)の入口
図書館のゲートをくぐって右側です



放送教材(視聴用DVD・CD60科目程度)の
配架棚

11月	日	月	火	水	木	金	土
					1	2	3
4	5	6	7	8	9	10	
11	12	13	14	15	16	17	
18	19	20	21	22	23	24	
25	26	27	28	29	30		

12月	日	月	火	水	木	金	土
							1
2	3	4	5	6	7	8	
9	10	11	12	13	14	15	
16	17	18	19	20	21	22	
23	24	25	26	27	28	29	
30	31						

1月	日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12*	
13	14	15	16	17	18	19	
20	21	22	23	24	25	26	
27	28	29	30	31			

■ → 閉室日[年末年始休 12/29~1/3]

★ → 図書最終返却日[1/12]

↔ → 単位認定試験期間[1/24~2/2]

□ → 図書室外貸出停止期間[1/13~2/4]



☆単位認定試験があります。[1/24~2/2]

〈試験期間中のご利用について〉

- ▶ 開室時間が、9時~18時45分までになります。
- ▶ 学生パソコンは、ご利用できません。
(視聴用タブレット・ノートパソコンは使用可)
- ▶ 文献複写の受付を停止します。
- ▶ 単位認定試験の実地に伴い、図書の室外貸出ができなくなります。
- ▶ 印刷教材・六法・辞書類の室外持出はできません。
- ▶ 室内での飲食はご遠慮ください。
学習控室でお願いします。
- ▶ 試験期間中は、多くの方が室内をご利用になります。
皆様が心地よくご利用できるよう、ご協力をお願いします。

キャンパススケジュール 〈平成30年〉11・12月・〈平成31年〉1月

11/9 [金] 通信指導提出開始【Web】 16 [金] 通信指導提出開始【郵送】 30 [金] 通信指導提出締切【Web・郵送(必着)】 12/1 [土] 2019年度第1学期学生募集要項配布 第1回出願受付開始(～平成31年2/28[木]) ※第2回出願受付(平成31年3/1～3月中旬)	12/29 [土]～3 [木] 年末年始閉所 13 [日] 図書室外貸出停止(～2/4[月]) 24 [木] 夏季集中看護単位認定試験(再試験) 大学院・学部単位認定試験(～2/2[土])
--	---

イベント等のご案内

学生研修旅行 {ご報告}

～宮城県石巻市で震災復興ネットワークを訪問～

9月8日(土)早朝にセントラルを出発。総勢23人で、東日本大震災で被災した石巻市で震災被害者と同じ目線で寄り添った地元主体の復興とまちづくりに向けた幅広い活動を展開している「石巻復興支援ネットワーク やっぺす」を訪問し、活動内容の説明をお聞きするとともに、活発な意見交換を行いました。特に女性の活躍・活動に重点を置き、働きたいママのための就労応援講座の開設やママこども食堂の開催等で平成29年度総務省主催のふるさとづくり大賞最優秀賞(総理大臣賞)を受賞しています。

続いて、石巻市を一望できる日和山や震災時に地域住民や仙石線の乗客が避難した野蒜小学校跡地を訪問し、震災復興の状況を学んできました。



復興支援ネットワーク代表理事の兼子さんから活動状況を聴きました。



石巻市を一望できる日和山で記念撮影



野蒜小学校跡地の防災体験施設「KIBOTCHA (キボッチャ)」で被災体験の説明を受けました。

公開講演会等のお知らせ

- 演題 アルコールとの付き合い方を考える
- 講師 後藤恵氏(成増厚生病院 診療部長)
- 日程 11/24[土]13:30～15:00
- 会場 山形大学工学部百周年記念会館
1階セミナールーム
- 共催 山形大学工学部
- 後援 米沢市教育委員会

- 演題 身近なウイルス感染症とその対策を考える
- 講師 水田克巳氏(山形県衛生研究所 所長)
- 日程 11/25[日]13:30～15:00
- 会場 東北公益文科大学公益ホール2F中研修室2
- 共催 東北公益文科大学
- 後援 酒田市教育委員会

- 演題 数学で探る錯視の謎
- 講師 新井仁之氏
(早稲田大学 教育・総合科学学術院 教授)
- 日程 12/9[日]13:30～15:00
- 会場 山形大学小白川キャンパス先端科学実験棟
S401(ふすまホール)
- 後援 山形県教育委員会、山形市教育委員会、
山形大学

公開講演会ややまとがた夜話の内容・日程等については、山形学習センターHP及び新聞広告[(朝日新聞(山形版)・山形新聞(放送大学番組表掲載面)]で適宜お知らせします。ご注目ください。

すべてのお問合せ・資料請求・お申込みは

► インターネットでも出願や資料請求(無料)ができます! www.ouj.ac.jp

放送大学

検索

〒990-8580 山形市城南町1-1-1 霞城セントラル10階

放送大学山形学習センター

TEL 023-646-8836 FAX 023-646-8838

E-mail ymg-sc@ouj.ac.jp

<https://www.sc.ouj.ac.jp/center/yamagata/>

